

三木清は、術学辭(げんがくへき)を持つ人物だ。術学というものは、学問があることをひけらかすという意味だ。常にかつら目線「どうだ、お前たち知らないだろう」といった傲慢な態度で人と接する。当然嫌われる。しかし、そんなことは彼にとってはどうでもいい事だ、こうしてどうとを超越し「嫌なやつだ、いや、あいつには敵わない」と言われる存在にまでなるとやると、常に自分自身の能力と性格との葛藤を繰り返した人間であった。



学辭の三木らしく小ばかにした表現やわざと装飾した部分も多々あると言った。まともな語彙ながら読むと、損をする。「本当か?そんな訳ないだろう。」「ここはお得意の術学辭だろう。」「三木清と議論を戦わせながら読むべき本と云う。」

内容は哲学者の書いたものだけあって難解ではあるが、的確で言い得て妙な文章が多い。「成功と幸福とを、不成功と不幸とを同一視するようにやって以来、人間は真の幸福が何であるかを理解し得なくなった」「(成功について)、「利己主義者は自分では十分合理的な人間であると思っている。彼はそれを公言し誇りにもしている」「(利己主義について)、「旅において真に自由な人は、人生において真に自由な人である」「(旅について) など等。我々が普段気にもしないことを私にさせてくれる。」「人生論ノート」は何かの時の為に身近に置いておきたい、そんな思ひのするどこか常備的な一冊である。



三木 清



ブレーズ・パスカル (1623-1662)

せんらるライナー乗務員室

住まい/恵那市武並町
所属/セントラル建設工事部
勤続/9年
趣味/サーフィン・アウトドア
休日/子供と遊ぶ

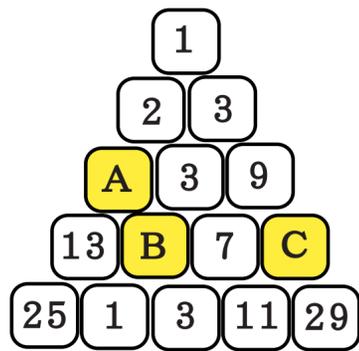


鈴木 康永

仲間とのコミュニケーションが仕事をする上で一番大切、と語る彼はいつも元気に現場の雰囲気ムードメーカー的存在。休日は愛娘と海や川など、水辺のレジャーを楽しむ。最近のマイブームは「マルモ」だ。今、新妻募集中。

せんらるStation待合室

『ピラミッドパズル』
下の図のピラミッドは、ある法則によって数字が入っています。
その法則に従ってA~Cのマスを埋めて下さい。



クイズの解答は下記のURLをご参照下さい。
http://www.central1961.com/central_liner.php



逆転勝利の最終戦

オールセントラル大躍進
昨年誕生した「オールセントラル」。名前はオールスターチームそのもの。実に強そうだが、昨年の大会では全戦全敗だった。そして二年目の今年。「何とか一勝を!」を合言葉に出場。結果は驚くことなけれど1勝1敗と大健闘。秋には「中日旗争奪戦ナイター」にも参加。上位進出を狙う。

せんらるライナー 食堂車

『伽藍堂』
路地裏にひっそりとたたずむ隠れ家的なお店。古い土蔵を改修した店内には、大人の雰囲気漂う。1Fのカウンタートと大テーブルは、フリカ産のビビンガ材を使用した一層の重厚感を醸し出す。メニューはアジア系とイタリアン系の創作料理が中心。



カルボ
手書きのメニューが並ぶ明るい店内では、地元の主婦の方々の手作り雑貨も販売している。

営業時間
11:30~14:00
18:00~21:00
(日・祝20:00)
定休日 火曜日
月曜日(夜のみ)

恵那市長島町
永田341-3
0573-25-6620

営業時間
18:00~24:00
(LO 23:00)
休日 月曜日

予算目安
昼 1,000円
夜 1,500円

中津川市新町5-18
0573-65-8770

代表:堀川 宏樹
tel:090-2920-0251



10月5日、多治見市田代町で美容室『BRAVE』がオープンします。これに伴いまして、美容師さん・アシスタントスタッフさんを募集いたします。ご興味のある方は左記の連絡先まで一報下さい。

せんらるライナー 17号



くわのみデザイナーズ棟に設置された太陽光発電9.9kwシステム。恵那市岩村町飯羽間

『くわのみデザイナーズ』に太陽光発電9.9kwシステム設置

かねてより環境問題・CO2削減について理解のある『くわのみ』の経営者、繁澤夫妻に太陽光発電の設置を提案してまいりましたが、今年6月末、『くわのみデザイナーズ』に太陽光発電9.9kwシステムを設置させて頂きました。

設置後の予測発電量は月平均900kwhで、デザイナーズ棟の深夜電力を除く使用量のおよそ90%をまかなえるのではないかと期待しました。

設置後2ヶ月間の状況は発電量が7月1159kwh、8月(24日時点)812kwhと予想を上回り、電気料金も昨年の同月と比較して7月で4万5559円、8月はおよそ4万7336円の削減と、ご満足頂ける結果となりました。



社長と「財務大臣」(左)

介護の現場からシリーズ -15- Kaneku コーポレーション

「個別援助計画書」始めます。

来月4月、遅くとも10月より福祉用具貸与事業所の「個別援助計画書」の作成が義務付けられます。それに先立ち、Kanekuコーポレーションライフケア事業部では、順番にはありますが、各利用者さんの「個別援助計画書」の作成を開始しました。

サービス提供を行ってみたいと思えます。また、「本人に適した福祉用具をご利用頂くことで、身体機能レベルの維持・向上、残存機能の引き出しや不安の解消、介護負担の軽減などに役立てばと考えました。



Table with 5 columns: サービス内容, メニュー, お電話番号, 担当者, 部署, 会社名

『ケアマネさん、募集します。』

毎日、福祉用具専門相談員として居宅支援事業所や利用者さん宅を訪問する中で、ケアマネジャーさん不足により、必要な介護サービスがすぐに受けられない方があり、また担当人数に制限があり、ケアマネジャーさん自身が支援して差し上げたい人が差し伸べられなかつたりする現状を目の当たりにしてまいりました。

専門員として働いていただける方の募集を致します。勤務地は、瑞浪市です。ケアマネジャーの資格はあるけれど、現在はこの事業所にも所属していない方、一旦ケアマネジャーの職を離れてしまったけれどもう一度活躍されたい方、ケアマネジャーの資格は取ってみたいものの、働く事業

所を見つけれない方、また、「そういう人を知っている」という方など... ネットワークが広く、誰にでも気配りができ、利用者さん、家族さんに寄り添った支援のできるケアマネさん、Kanekuで働いて下さいませんか? どうぞ、お気軽にお問合せ下さい。

Table with 2 columns: サービス内容, メニュー

お問い合わせ